

内密出産に関する研究協力へのお願い

私は目白大学人間学部の姜恩和(姜恩和)と申します。

この度、科学研究助成費を受け、「危機的妊娠をした女性支援システムの構築―慈恵病院の内密出産事例を通して―」という研究を実施することになりました。

慈恵病院で取り組まれている内密出産は、予期せぬ妊娠に戸惑い、どこにも相談できず苦しんでいる女性たちにとって、最後の砦として極めて重要な役割を担っていると認識しております。一方で、社会的にはそのような女性に対する理解が深まっているとは言えない状況があり、内密出産に至った女性たちがどのような状況に置かれているのか、またどのような支援が求められるかについて考えなくてはならないと痛感しております。

そのため、本研究では、以下の3点を目的としております。

1. 内密出産の事例を通じて、女性たちがおかれている状況を分析します。
2. 相談窓口からこうのとりのゆりかごまで、一つの機関で支援を行っている慈恵病院にて、その意義と課題を分析します。
3. 慈恵病院の支援をモデル化し、他機関において適用できる実践について考察します。

ご多忙のところ誠に恐れ入りますが、本研究へのご協力をお願い申し上げます。本研究は、目白大学人文社会科学系研究倫理審査委員会の承認を得ております(承認番号:25 人-003)。研究の進行に際し、個々の事例が特定されることは一切ございません。

また、慈恵病院にて内密出産をされた方で、本研究への参加をご希望されない場合は、2025年12月31日までに、下記のメールアドレスまでご連絡いただけますと幸いです。

メールアドレス: mejirokang@silverlamb72.sakura.ne.jp

その際、ご年齢と出産された時期だけをお知らせいただければ、確認の上、研究対象から除外いたします。なお、このメールアドレスは期間限定で使用しており、適切なセキュリティ対策を講じております。12月31日をもって完全に削除いたします。受信したメールにつきましても、その都度、速やかに削除いたします。また、ご協力いただけない場合でも、一切の不利益は生じませんので、ご安心ください。

何卒よろしくお願い申し上げます。

研究に関するお問い合わせ先

【研究代表者】目白大学人間学部人間福祉学科 教授 姜恩和^{かんう な}

連絡先:E-mail: e-kang@mejiro.ac.jp